

# しもうち

題字:早梅書

山王山(さんのうやま)153m

しもうちふれあいまちづくり協議会

令和6年11月3日発行



- P2 下有知ふれあいまつり
  - P3 東志摩地区の小俣川樋門
  - P4 親子クッキング、親子ふれあい広場
  - P5 鉄道沿線草刈、赤谷池生態調査
  - P6 関市長要望提出、お盆前の墓地草刈
  - P7 防災講習会、団体活動の紹介、
  - P8 中学校ふれあいまつりボランティア
- 特集 山王山八十八ヶ所弘法霊場

各地で大雨による災害が報じられました。皆様の各家庭・地域の備えはいかがでしょうか。

8/3、「ふれあいまつり」が開催されました。園・学校などの出演、ボランティアの活動により多くの笑顔に溢れたひと時を過ごせました。

下有知の各種情報をホームページで閲覧できます

スマートフォンはQRコードでご覧いただけます

下有知ホームページのQRコード

パソコンからは **しもうち** で検索してご覧下さい





## ♪ 下有知 ふれあいまつり ♪ まちづくり協議会事業（8/3文化・交流部会）

令和6年8月3日（土）に、第18回下有知ふれあいまつりを開催しました。連日暑い日が続いており、当日も37度を超える猛暑日となりました。午後3時より獅子舞の悪魔祓いが笛や太鼓の軽妙なお囃子により執り行われ、まつりが始まりました。屋外では各種飲み物・プリン・パン・フランクフルト等の販売や、メダカすくい・消防車の展示・消防服の試着等が行われました。屋内では下有知保育園の園児たちによるキッズダンス、下有知中学校と関有知高校の吹奏楽部の演奏、関有知高校ダンス部のダンスが披露され、来館者から多くの声援を受けておりました。最後にビンゴ大会が開催され、たくさんの子もたちが参加し、数字が揃うと大きな歓声が上がり、会場中に笑顔が弾けておりました。



大変暑い中を多くの区民の皆様にご来場いただき、盛況に終わりました。本当にありがとうございました。来年も開催を予定しております。よろしくお願いいたします。

## 東志摩地区の小俣川樋門

下有知地区紹介

(8区東志摩)

当地区は長良川本流と小俣川に囲まれ、下有知地区の中でも最も水害が起こりやすく、過去には何度も水害を経験してきました。最近では温暖化による線状降水帯の発生等もあり、より注意が必要となってきました。小俣川樋門は長良川側の外水位と小俣川側の内水位を調整する樋門です。普段は樋門の担当者が週一回の点検作業を行っています。大雨が続いたり台風が接近したりして外水位が決められた基準を超えると、同地区の役員及び樋門担当者が集まり、安全な水位に下がるまで24時間体制で監視を続けます。樋門には3つのゲートが設けられており、ゲートの上げ下げにより内水位の調整を行います。地区を水害から守る重要な施設となっております。2014年3月に耐震補強工事が行われ、より強固な施設となりました。

場所は重竹地区を西に行き、長良川サービスエリア入口を越えた堤防沿いにあります。一度見ていただくと、その大きさがわかると思います。樋門の上流には、美濃市長良川左岸浄化センター、関市東志摩水源地があり、関・美濃両市民の日常生活に欠かせない施設があり、重要なエリアとなっております。



【浄化センター、長良川SA内の塔、樋門】

【浄化センター、小俣川、樋門】

【小俣川、関市東志摩水源地、自動車道】

関市で雨が降っていなくても、奥美濃地方で大雨が降った場合、外水位が短時間に上昇することがあります。最近ではゲリラ豪雨により、限られた地区に思いもよらぬ大量の雨が降る場合もあります。

関市ホームページ・関市防災情報ホームページ・国土交通省ホームページ等を見ていただくと、防災に関する色々な情報が得られます。一度検索されてみてはいかがでしょうか。防災に関する意識が高まると思います。



## 親子クッキング

まちづくり協議会事業（7/28 健康・スポーツ部会）

7月28日（日）に、健康・スポーツ部会主催で、親子クッキングが開催されました。

親子で調理を体験しながら、美味しく、楽しく料理を学べました。このクッキングをきっかけに、お子さんの食べ物への興味や関心も高まったと思います。親子で一緒に作った料理は、格別に美味しかったですよね。当日はお父さんも参加していただき、笑顔で楽しく調理ができました。

これからも美味しく、簡単にできるメニューを考えていきたいと思いますので、お家に帰ってからも、親子クッキングで習った料理を作ってみてください。来年も多数の参加者をお待ちしております。



## 親子ふれあい広場

まちづくり協議会事業（6/30 福祉・子育て部会）

6月30日（日）に「親子・家族 DE カローリング大会」をしようちふれあいまちづくり協議会・福祉・子育て部会主管で下有知中学校体育館にて開催しました。この大会は「三世代ふれあい広場」で三世代の3人チーム構成だったものを、もっと参加しやすいようにと、子どもを含めた家族・親族での3人チームで参加する方法に変更したものです。

チーム戦で2試合での総点数を競い合いました。家族協力したプレーに会場には一喜一憂の音が響き、初めてプレーする子どもからも、ジェットローラーを転がす手軽さから簡単に楽しめ、「面白かった！またやりたい！！」との声も聞こえてきました。大人から子どもまで楽しめる競技であり、来年も多くの方の参加をお待ちしております。



## 長良川鉄道沿線草刈り

まちづくり協議会事業

(生活・環境部会)

6月23日(日)、10月6日(日)に、しもうちふれあいまちづくり協議会、下有知1区・3区・4区・5区・6区、長良川鉄道等の関係者で、長良川鉄道沿線の下有知地域内を草刈りしました。地域と共に歩む長良川鉄道を支援するもので、草刈りは春と秋の年2回行っています。沿線の美化と見通し確保により、側道が安心して通行できるようになりました。また、踏切での事故防止の一助になっています。参加していただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

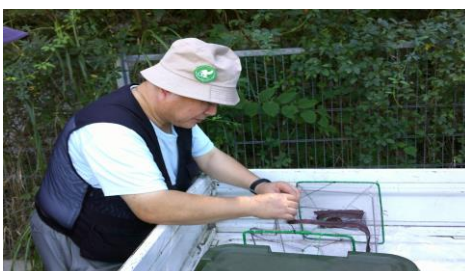


## 赤谷池生態調査

下有知地区紹介

(5区中組環境保全事業)

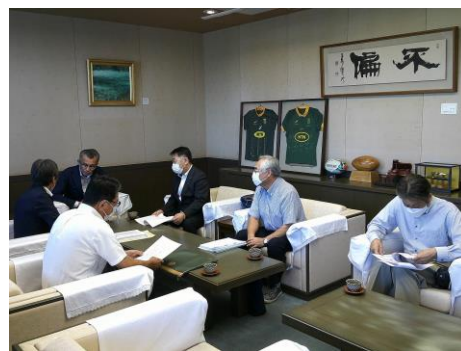
ウシモツゴの確実な生息地は、美濃市及び関市内の特定のため池のみです。その絶滅危惧種ウシモツゴの生態調査が環境保全事業の一環で9月14日(土)午前8時45分より5区の赤谷池で行われました。NPO法人(ふるさと自然再生研究会)の塚原幸治さんと6人のメンバーより、練り餌を入れた網カゴの仕掛けを池の10箇所に分散投入しました。40分後に仕掛けを順次引き上げバケツに移した後に種別に分け、それぞれを数えました。ウシモツゴ当歳魚が120匹獲れ、順調な生育を確認できました。投入と引き上げの合間に水系生物の多様性や赤谷池とその周辺の貴重な環境についてメンバーの方に教えていただきました。





## 関市長へ要望書提出 まちづくり協議会事業（9/25 総務・自治部会）

下有知地内における危険箇所や舗装などの改善について、各区内で6月から8月にかけて取りまとめた要望書を、9月25日(水)、池村市議員にも同席いただいて、横山協議会会長から山下関市長および関係部長・課長へ提出しました。今年度は、新規と継続を合わせて29件を要望しました。要望に関連して、環境保全の意義・災害対応・自治会加入などが話題になりました。地域課題については、個人でなく地域が一体となって対処するため、下有知各自治会・区で改善要望を、地域内で調整し地域全体の共通課題として市へ提出するものです。今後も、こうした要望活動により課題の改善が図られるよう継続的に働きかけていきます。また、日頃の生活に支障をきたすような問題や改善すべき点がありましたら、地域の自治会長・区長にご相談ください



## お盆前の墓地草刈り 下有知地区紹介（8/4 5, 6, 7, 11区）

お盆前には、どの墓地でも関係者により草刈り等が行われ、その後に、家族ごとにお墓の清掃をされるのをよく見かけます。写真は、8月4日(日)に横山墓地のお盆前の草刈りの様子です。5, 6, 7, 11区の関係者で行われました。暑い日の早朝からの作業でしたが、刈り取った草は清掃センターパッカー車を手配して、運んでいただきました。関係者の皆さん、ありがとうございました。



## 防災講習会 まちづくり協議会 (9/22 安心・安全部会)

9月22日に関市危機管理課小澤主任主査をお招きして、防災講習会を開催しました。小澤宏之主任主査から、災害時には食料も大事ですが、それ以上にトイレの設備設定が大変重要であるお話や、能登震災に際し関市から派遣された現地での体験談等、貴重なお話を伺いました。



## 関有知高校との交流 団体活動の紹介 (8/24下有知小ふれあいクラブ)

軽スポーツ・木工作・修徳義校跡地周辺巡りに続いて、「関有知高校・生活デザイン科の皆さんと交流しよう」を実施しました。まず、野菜絵クイズにより野菜の大切さを楽しく学びました。その後、野菜生地を型抜きしたり包丁で切ったりしてクッキー作りをしました。オーブントレイに並べたクッキーの数を数えながら改めて頑張りを実感することもできました。校舎探検では、介護実習ができる素晴らしい施設や保育現場で役立つ可愛らしい掲示物に圧倒されました。戻ると、点字の一覧表や器具・手話の絵指楽譜・指文字一覧表などが一人一人の机の上にきちんと準備されていてその段取りにも感心しました。そして、高校生の皆さんの懇切丁寧な支援のもとで、点字のネームプレート作りをしたり、手話で「世界中のこどもたち」を歌ったり、指文字で自己紹介をし合ったりすることもできました。活動アンケートを記入している間に野菜クッキーが配られ、焼きたての香ばしい美味しそうなそのクッキーには、一つずつ絵野菜シールが袋に貼ってあり、こうした温かい心配りにも感謝です。

学年に応じた調理実習、飽きさせない点字・手話・指文字の学習内容など、関有知高校生活デザイン科の皆さんの用意周到な準備と創意工夫に満ちた活動内容、そして温かい個別支援のお陰で充実したひとときを過ごすことができました。心に残る素敵なお土産をいっぱいいただきました。

地元にある関有知高校の素晴らしさを知ることができ、貴重な一日となりました。





# ふれあいまつりボランティア

～下有知中学校生徒の活動紹介～



下有知のふれあいセンターで行われた「ふれあいまつり」で、下有知中学校生徒がボランティアとして活躍しました。まずは、吹奏楽部です。開会を盛り上げるために、夏のコンクールで披露した曲名『名探偵コナンのテーマソング』2曲を演奏しました。息の合った爽やかな演奏に会場の皆さんの手拍子も相まって、盛り上がりを見せました。駐車場では、若葉学級の生徒の皆さんが、メダカすくいの屋台を出店しました。新学期が始まってから、親メダカの世話を丁寧に行いました。いくつもある水槽の水を定期的に換えたり、エサやりを行ったりしながら大切に育てました。暖かくなるころには、産卵床を入れてたくさんの子メダカを孵すことに成功しました。こうして増やしたメダカの数も400匹以上にものぼり、今回のメダカすくいを行うことができました。当日は、沢山の幼児や園児、小学生の皆さんが屋台の周りを取り囲み、一生懸命メダカすくいをしてくださいました。また、ソーセージやみたらし団子、パンの販売では、下有知中生の有志がボランティアとして協力しました。大きな声での呼び込みや焼き場の近くで暑くなる中で、汗を流しながらも笑顔で販売の手伝いをしました。その甲斐があって、商品が飛ぶように売れました。参加した生徒は、「下有知ふれあいまつりのボランティアでは、とても暑くて大変なこともありました。無事に成功させたときの達成感が大きかったです。このボランティアを通じて、お店の人や買いに来た人とつながることで、喜びとやりがいを感じることができました。」と感想を述べていました。

詳細は下有知ホームページの『しもうちふれあいまちづくり協議会』  
で閲覧できます。

スマートフォンはQRコードでご覧いただけます

下有知ホームページのQRコード

パソコンからは **しもうち** で検索してご覧下さい



## しもうちふれあいまちづくり協議会

〒501-3217 関市下有知3245番地32 (下有知ふれあいセンター内)

TEL 0575-25-2020 (FAX 共通)

Eメール: shimo-f@ccn3.aitai.ne.jp

ホームページ: <http://shimouchi.jp>